

データソースについて

- ・ 「日本再興戦略」2016（平成28年6月2日閣議決定）の中短期工程表において、平成29年度より公益性の高い学術研究に対して厚生労働省が提供している2010年度から2018年度までのDPCデータの集計表情報

リスク調整について

- ・ 二次医療圏ごとのリスク調整死亡数の算出には、以下のデータより開発したリスク調整モデルを用いた。

開発に用いたデータ：厚生労働省DPC研究班データベースより抽出した2010年7月～2018年3月において退院した急性冠症候群（ICD-10¹コード：I21.x-I24.x）入院症例394,087例（院内死亡55,727例：14.1%）

変数：性別、年齢、身長、体重、Killip分類、入院時JCS²を共変量、院内死亡をアウトカム

モデル：マルチレベルロジスティック回帰モデル

表1の列対応表

- ・ A：年度（00：2010年度、…、08：2018年度）
- ・ B：二次医療圏コード（9999：判定不可）
- ・ C：院内死亡数（10未満は「-」）

表2の列対応表

- ・ A：年度（00：2010年度、…、08：2018年度）
- ・ B：二次医療圏コード（9999：判定不可）
- ・ C：DPC病院数
- ・ D：症例数（10未満は「-」）
- ・ E：PCI³件数（10未満は「-」）
- ・ F：リスク調整院内死亡数

¹ International Classification of Diseases 10th Revision

² Japan Coma Scale

³ Percutaneous Coronary Intervention, 経皮的冠動脈インターベンション